



【テーマ】
血液浄化モニタリング技術
の俯瞰と展望

第9回日本透析機能評価研究会

会期：2023年12月17日(日) 開催形式：Web開催
大会長：小野 淳一 (川崎医療福祉大学)

<主要演題>

■ パネルディスカッション

■ モニタリングの新たなる潮流

Air Pressure Pantsによる透析時循環制御

濱田 あすか (高知高須病院)

顔面画像から血圧値を推定する深層学習

鈴木 聡 (神奈川工科大学)

AIの画像分類を利用した抜針検知法の可能性

二宮 大地 (サンクリニック)

ローラーポンプ振動音の類似度に基づいた血液透析回路の異常検出

逸見 知弘 (川崎医療福祉大学)

ローラーポンプの吐出特性と回路内圧を用いた回路内凝血の迅速検知法の考案

白髪 裕二郎 (川崎医療福祉大学・川崎医科大学附属病院)

■ よくわかるセミナー (basic Plus α)

■ セミナー1.循環評価に関するモニタリング

心拍出量モニタについて

安部 貴之 (東京女子医科大学病院)

体液分布モニタ：電気インピーダンス・尿酸分布容積

長尾 尋智 (さかいクリニック)

末梢循環モニタ：レーザー血流量

齋藤 慎 (群馬パース大学)

■ セミナー2.モニタリングを支える技術

研究デザインと因果関係の考え方

有安 祥訓 (岡山医療センター)

人工知能の基礎と応用

森實 篤司 (HOSPY腎透析事業部)

電子工作による実験用モニタリング機器の作成

小野 淳一 (川崎医療福祉大学)

■ セミナー3.合併症に対するモニタリング

エコー検査を中心としたVA管理

松田 政二 (どい腎臓内科透析クリニック)

運動療法に関するモニタリングと実際

矢部 広樹 (聖隷クリストファー大学)

患者さんの自覚症状に関するモニタリング

水内 恵子 (池田バスキュラーアクセス・透析・内科)

<参加費>

一般：3,000, 学生：無料

